

# 内容見本

## 認知症の行動・心理症状 (BPSD)

「行動・心理症状 (BPSD)」は今まで…  
問題行動って言われていました。

- ①放尿、②異食 ③徘徊、  
④暴言、⑤暴力、⑥不潔行為など  
⑦不安、⑧焦燥 など  
介護している人が困ってしまうことで、  
ほかにもたくさんあります。

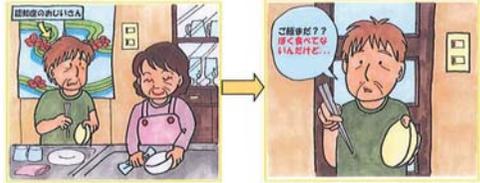


どうして以前は問題行動と呼ばれていたの？



そして認知症になると、こんなこともあるんです。

台所で洗い物を…そこへやってきた認知症のおじいさん。なにを言うのかと思ったら…



ええ～なんで!? 今さっき食べたばかりでしょ…それなのに「まだ、食べてない!」なんて…

記憶の仕組みはわかったけど、そのことと認知症ってどんな関係があるの? ともども、「認知症」っていったいどんな病気なの?



見た視点  
から、決し  
つじや

まず大事なことは、「認知症」というの  
病名ではなく、状態を表した言葉なんです。



「認知症というのは、  
脳に起きた変化によって、  
記憶障害 (物忘れ) がおこり、  
日常生活をおくることが  
困難になっている状態」

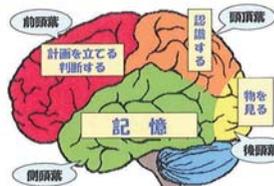
だから、人がその状態 (認知症) になったのは何  
が原因なのかによってそれぞれ病名がつく  
だね。たとえば、「アルツハイマー型認知症」  
とか、「脳血管性認知症」という病名がね。



そして認知症の中でも一番多いといわれている  
「アルツハイマー型認知症」になると、皆  
「記憶障害」がおこること! 先ほと私た  
ちの生活には「記憶」が大事って言ったけ  
ど、その記憶が障害されちゃうのが「アルツ  
ハイマー型認知症」の特徴なんだ。

(3)

## 大脳の働きを見てみよう!



大脳は4つに分  
かれていて、そ  
れぞれ役割分担  
してるんだね



※これは脳の機能を説明するにあたり、単純化しわかりやすくしたものであり、実際は、もっと複雑に大脳の各部分の機能は絡み合っています。

## では実際の生活場面で脳の機能を見てみましょう!

喉が渴いて「なんか飲みたいなあ～」と思ったあなたの目の前に  
こんなものが…



この時、あなたは「物を見る場所」  
「後頭葉」(脳の図を参照)で、  
これを見るのです。

「後頭葉」でこれを見たあなたは、  
次に「頂葉」で「認識」しようと  
するのです。こんなふうに…

### 大脳の働き①



(1)

## 記憶障害って!?



(5)